【宿毛支部　区長総会】

宿毛市市街地における河川・海岸堤防の地震津波対策説明会　議事メモ

日　時：平成27年7月30日（木）15：20～16：10

場　所：宿毛市役所　３階会議室

出席者：区長　15名

○県宿毛事務所より説明（別添資料）

【資料１】宿毛市市街地における河川・海岸堤防の地震津波対策（L2津波シミュレーション含む）

【資料２】松田川堤防の地震・津波対策

【資料３】海岸堤防の地震・津波対策

○質疑応答

Ｑ1；地盤が2.4m沈下するのは、東日本大震災のレベルでレベル２の時と考えていいのですか。

　　 また、震源地はどこと想定した時のものですか。

県；東日本大震災のような最大クラスの地震で約2.4ｍ地盤沈降すると想定されています。なお、震源地は土佐湾沖で発生した場合としています。

Ｑ2；レベル１の場合は、宿毛市でどのくらい沈下するのですか。

県；Ｌ１津波に相当する地震動では、約73cm地盤沈降すると想定されています。

Ｑ3；レベル１とレベル２に分けていますが、地震動になにか根拠があってのことと思いますが、どのような根拠ですか。

県：Ｌ１津波に相当する地震動は、過去の宝永等の津波の痕跡などとの整合性を図ったうえで想定されています。また、Ｌ２津波相当の最大クラスの地震動については、東日本大震災を教訓に、南海、東南海、東海地震などが同時に発生した場合などを想定し、さまざまなケースの最大値としています。

Ｑ4；NHKの災害気象情報で松田川の平井水位計が見れるようになりました。水位が上がると、エリアメールで避難指示等のメールが届きますが、松田川河口及び宿毛湾港周辺には水位計がなく、河戸堰がある関係で上流の水位計の観測は、下流に住む住民にはほとんど意味がありません。どの場所で観測されているか分からないため、メールが届く度に、川へ水位を確認しに行っています。工事をするにあたり、水位計をつけてほしいと思っています。検討してください。

※宿毛支部副会長が、質問が錯綜してきたため、今度の住民説明会の場で質問していただくよう

説明会を打ち切りとした。